



建設科の課題研究

建設科は土木コースと建築コースの2つのコースを合わせて1つのクラスとなっています。今年度の3年生は土木コース14名、建築コース20名、計34名です。建設科の課題研究は6名の教員の指導の下、下記の6つのテーマにコースの区別なく班ごとに取り組んでいます。

現在、来年1月の建設科内の課題研究発表会に向けて、それぞれの課題研究の班で生徒達が協力し、試行錯誤しながら、奮闘しています。

テーマ一覧

①測量	測量技術を競う第42回中国地区測量技術競技大会及び第25回高校生ものづくりコンテスト（測量部門）中国地区大会に参加しました。
②浮体を作ろう	コンパネを使用した簡単な船と発砲ボードを使用したSUPを製作し、実際に乗艇します。
③橋梁模型の制作	明石海峡大橋に代表される吊り橋の模型を作り、それに載荷することでその構造と強度を確認します。
④防災倉庫施工	校内に生徒達が1年間かけて、基礎から軸組、屋根、外壁まで防災倉庫を作っています。完成後は学校の除雪機置場や防災備品倉庫として使用される予定です。
⑤建築模型製作	大型建築物の作図を行い、その図面より模型を製作します。その作品を企業のコンペに出品しています。
⑥木工（地域貢献）	公園に寄付するベンチ、野球場のベンチ、インターハイの表彰台など寄贈する物や依頼された物を製作し、地域貢献に取り組んでいます。

写真

①



②



③



④



⑤



⑥

